

# MIYANOHARA

# みやのはらだより

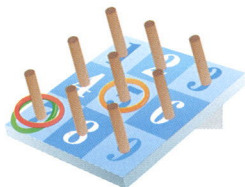
発行/宮の原地域まちづくり推進協議会  
編集/宮の原地区広報委員会  
事務局/宮の原地域コミュニティセンター内  
TEL・FAX/028-635-8533  
e-mail/miya\_com@snow.ucatv.ne.jp  
印刷/有限会社 T A P

## 親善輪投げ大会

11月13日(土)

ゲーム参加人数を5人→4人、右側に1.5m間隔で並ぶ、大声を出さない等のコロナ予防対策をして16チームが参加しました。優勝した弥生町チームの皆さんは、「6年生の強力メンバーとチームワークで初優勝！」と嬉しそうでした。PTAチームで参加した男子(1、2年生)は「初めてだけど楽しかった。」と笑顔でした。いろいろな行事が中止となる中でやっと開けた地域の行事とあって、参加した皆さんはとても楽しそうでした。

- 優勝 弥生町
- 準優勝 日の出2丁目
- 第3位 日の出1丁目



## 自治会長・団体長 ミニ研修旅行

11月25日(木)

南宇都宮駅から西川田駅まで東武電車を利用して、2グループに分かれて、2022年とちぎ国体開催地となる『カンセキスタジアム』と『ユークイ武道館』を見学しました。カンセキスタジアムでは栃木SCも使用するウォームアップエリアやチーム控室、フィールドからいちごマークの観覧席をながめたり、武道館では、第一・第二道場、弓道場などを見学しました。秋に行われる国体がより一層楽しみになりました。



↑第二道場 柔道用畳はカラフル!

←フィールドにも入れました

### 新年顔合わせ会

1月14日(金)

飲食を伴う会合は難しいとの事で、コミュニティーセンター会議室で行われ、各自治会長・団体長が今年度の取り組みや新年度に向けての抱負を発表しました。自治会活動での悩みを共有したり、各団体の活動を知る事ができたりと、地域の行事の多くが中止となり中々親睦を深める事ができなかった今年度でしたが、来年度に向けて有意義な会となりました。



### 夜間パトロール —防犯会—

11月18日(木)

各自治体・団体・防犯ネットワークの方々に参加していただき、5班に分かれて地区内を回りました。



空き家の樹木

### 避難所設営訓練 —防災会—

11月10日(水)

今年度も防災訓練が中止となり、万が一の自然災害に備え、避難所開設の概要や防災備蓄庫・各種機材の取り扱いについて、防災会・婦人防火クラブの皆さんで確認をしました。今年度から市に配備された避難所用簡易テントを設営してみたり、また、防災庫に準備されているガスボンベ式発電機も実際に動かして確認を行いました。防災会は各関係機関と連携をとりながら災害に強い街づくりを目指して活動しています。地域の皆さんのご協力をお願いいたします。



### 講習会 —防犯会—

12月17日(金)

花房交番の鈴木所長にお話ししていただきました。カードを取られる具体的な手口の紹介やDVDの視聴を通して、詐欺被害を防ぐ方法を学ぶ事ができました。



### クリーンアップキャンペーン —リサイクル推進協議会—

12月1日(水)~3日(金)

今年度は、小学校の昼休み時間に落ち葉はきを行いました。宮小の児童と先生、リサイクル推進協議会と地域ボランティアのご協力を得ながら実施しました。天気もよく、校庭、けやき通りから学校の正門の方まで汗をかき20人のボランティアと3日間行う事ができました。

御協力をしてくださった皆様に感謝しております。



### 宮の原子どもおはやし

地域開放室で毎週金曜日午後4時半から、優しい先生方と練習しています。令和3年度は残念ながらお披露目の機会はありませんでしたが、例年老人ホームの訪問や夏祭りなど様々な行事に参加しています。日本の伝統文化であるお囃子の独特なリズムと、子供たちの歌う声にぎやかで毎週お祭り気分です。感染対策をしながら、お楽しみ会なども開催しています。興味のある人はぜひ見学・体験に来てみてください。



### 宮の原小金管バンド部

毎週月曜・水曜の放課後、土曜の午前中(隔週)、2年生~6年生計17名、感染対策を行いながら地域開放室で楽しく活動しています。

今年度は、7月にスクールバンドフェスティバルに出場し、また第53回栃木県アンサンブルコンテスト(12月26日)では金賞を受賞しました。

活動を通して、演奏することの楽しさや仲間の大切さなど多くの事を学ぶことができます。ぜひ見学や体験に来てみてください。部員一同、心よりお待ちしております♪



宮の原っ子!  
がんばってまーす!  
入部募集中!

地域の皆さんのスポーツ文化後援部への募金が各部の活動を支えています。

感謝!!



### 宮の原ミニバスケット (男子)

1年生から6年生計26名で練習しています。異なる学年との交流により協調性が養われ、礼儀や挨拶が身に付き、心と身体も成長でき充実した毎日が送れます。

コロナに負けず、一人一人が目標に向かって一生懸命頑張っています!

今年度は第46回栃木県ミニバスケットボール大会(1月15日・16日)でベスト8という成績を収めました。活動は月・水・金の17時からと土日です。興味がある人はぜひ体験に来てください!

### 宮の原ミニバスケット (女子)

今年もコロナの影響で、練習や試合も中止になってしまいましたが、監督のご指導のもと日々『感謝の気持ち』を忘れずに練習に取り組んでいます。

練習は毎週月・水・金の午後5時から7時15分までです。

部員は2~6年生までの14名で宮の原小以外の小学校からも参加しています。

体験は随時受け付けておりますので、興味のある方はぜひいらしてください。お待ちしております。

### スポーツ文化後援部より

地域の皆様には日頃より子供たちのためにご協力いただき誠に感謝申し上げます。本後援部は保護者、教職員、各種団体、地域の皆様の募金によって運営しております。集まった募金は各種大会や展覧会等で優秀な成績を収めた児童に図書券を贈呈したり、子どもおはやし・金管バンド・ミニバスケットの援助金とさせていただきます。

令和3年11月現在、コミセン募金箱を含め、15,038円となりました。尚、募金箱は常時コミセンに設置しております。引き続きご支援の程よろしく申し上げます。

## コミセンだより

新型コロナウイルス感染症の動向をみて、10月よりコミセン主催講座を再開しました。大人向け『いきいきセミナー』では小中学生が今年度より学び始めた“宇都宮学”の中から、宇都宮の歴史と魅力あふれる宇都宮の一部を2回にわたり真剣に学び、大いに知的好奇心を刺激されました。更に家庭洗濯の知恵袋を専門家から教えていただいたり、ディンプルアート、フラワーアレンジメントというアートの世界をも楽しく学び、受講者32名中20名の方が精皆勤賞に輝きました。児童向け『子どもクラブ』ではグループ対抗ゲーム、キューブパズルを作って楽しむ、ベンハムのコマ&回転合体というワクワクする、楽しい時間を過ごしました。さらにクリスマス・お正月に向け、フラワーアレンジメント、しめ縄というアートと伝統を楽しく体験しました。こちらも受講生30名中17名が精皆勤賞に輝きました。両講座共に感染症対策として窓開放の寒い中、参加者、講師の方々、サポート隊の皆様にご敬意を表します。ありがとうございました。

来年度は6月下旬から7月初旬の開講に向け計画中です。5月頃の募集時には多くの方の申し込みをお待ちしています。あわせて12月初めには、今年度と同様の味噌造り講座開催を予定していますので、よろしくお願い致します。



## 節分祭

### — 社会福祉協議会 —

1月29日(土)



この行事は歳末助け合い募金の配分金で行う事業で『コロナ禍のため飲食を伴う事業は行わないこと』という制約が付いていました。

そこで、地域のお子さんから高齢者までみんなで参加できて楽しめる事業をと相談して盛大に豆まきをすることにしました。

しかし『まん延防止等重点措置』が出たため、参加者102名の方には、用意した豆や沢山の菓子・雑貨・おもちゃや当たり付きの社会福祉協議会の広報パンフレットなどを袋に入れて「ご家庭で豆まきをしてください。」と持ち帰っていただきました。参加者からは「久しぶりに知り合いに会えてよかったです。」「楽しかったです。」「来年は盛大にできるといいですね。」などと笑顔で感謝や期待の言葉をいただきました。



## サークル紹介 No.5

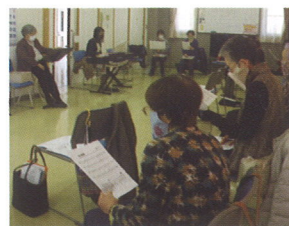


### 宮の原うたう会

平成19年『いきいきセミナー』の受講生を中心に荻野久一先生ご夫妻を講師にお迎えし50数名で発足しました。月2回、2時間ずつ童謡や唱歌、二部合唱を歌い学び合い、15年目になります。現在は、約40名が荻野治子先生にご指導いただいています。

コロナ禍以前は、市民芸術祭や地区の行事など発表の場がありましたが、今は外部での催しがほとんど無いためゆっくり練習を楽しんでいます。

一日も早くコロナが終息し、マスクを外して歌い合える日が来ることを願っています。



市民芸術祭に参加

## 4月～6月の行事予定

- 4月 8日 (金) 宮の原小始業式
- 4月 11日 (月) 一条中入学式
- 4月 12日 (火) 宮の原小入学式
- 4月 22日 (金) 宮の原地区定期総会
- 6月 22日 (水) コミセン主催講座開講式

## あ と が き

今年度も新型コロナウイルスの影響が続き、多くの行事が中止になりました。その中で感染対策のもと活動に励む様子や地域の情報をお届けできました。

ご協力くださった皆様ありがとうございました。

●〈広報委員〉 坂本・林・茂呂・疋田・白田・佐藤 ●